



こんにちは

村田 けい子 です

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

移動事務所 090-9144-8534

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868

2021.5.21

№302

ワクチンの集団接種予約が始まります！

6月6日より送迎バスの運行開始します。6/6(日)～7月27日(火)

バスA 立科町役場正面ロータリー 12:15発—望月支所—旧浅科公民館—プラザ21—一万里13:25着
16:10着 ← 15:15発 ~ 15:00発 →

バスB 立科町役場正面ロータリー 14:15発—望月支所—旧浅科公民館—プラザ21—一万里15:25着
18:10着 ← 17:15発 ~ 17:00発 →

5月23日から6月2日の間は運行はありません。予約の封筒が届いた方は

町コールセンター 0570-055-895 5月10日より開設。集団接種は余裕があるそうです。

- ・佐久プラザ21ホテル・・・原則日曜日のみ、
- ・一万里温泉ホテル・・・日曜日+ 5月25日(火)、6月2日(水)、6月10日(木)、6月15日(火)、6月23日(水)、7月以降は 7.1(木)、7.6(火)、7.14(水)、7.22(木)、7.27(火)

【バスの運行について】

- ・運賃は無料、バスの定員は27人。(マイクロバスまたは中型バス)
- ・〈持ち物〉接種券・本人確認書類・予診票・お薬手帳(ある人は)
- ・直ぐに肩が出せる服装



【年齢による予約開始お知らせの配布予定】

- ・79～75歳(S17.4. 2～22.4. 1)・・・5月18日
- ・74～70歳(S22.4. 2～27.4. 1)・・・5月20日
- ・69～65歳(S27.4. 2～32.4.1)・・・5月24日

【インターネット・コールセンターのみの予約】

柳沢医院は5/20現在、定員に達しており、予約受付はできないそうです。ほかの病院などは予約受付ができます。集団接種も余裕があるそうです。

新型コロナウイルスの変種が猛威を振るっています。感染力が従来株の約1.7倍もあるそうで、しかも治るのに時間がかかり、若者も子どもも感染すること。強力な変異株です。うちに帰ったらうがい・手洗いを必ずして、規則正しい生活とバランスの取れた食生活で健康を保ちましょう。

私も、感染予防に努めながらも、皆さんのところにお伺いして、様々な暮らしの声を伺い、議会活動に活かしたいと思います。ぜひご意見ご要望をお聞かせください。



源平の競い咲
今盛り

今週のパチリ

我が家の自慢の一つに、この紅白つつじの競い咲があります。最初に赤のつつじがほころび次に白が一斉に咲いて、実に華やかです。調べてみると琉球つつじというそうで雪を欺く白さ。赤いのはかんざしのように5, 6輪が一塊りとなって咲きます。

道を通る人が、「きれいだねえ」といってほめてくれます。何をするでもなく、放ってありますが、季節になるとちゃんと咲きます。今日カッコウの声を聴きました。初夏のようです。

新たに降雪機整備などで補正に。 2億2100万円強。6月補正予定。

今年度予算で整備予定のペアリフトに加え(当初予算で措置済)、今度は降雪機整備が6月議会の補正予算で提案予定。リフト事業費として全体で3億8626万4千円の事業費が予算化されています。全額が「工事請負費」となっています。

◇ 降雪機整備 高温でも雪が作れる最新型機器を導入予定。 221,566千円

*しらかば高原国際スキー場

ファンタイプ降雪機 9台/貯水池改修

*しらかば2in1sスキー場

ファンタイプ降雪機5台/スティックタイプ降雪機33台 (高温時でも雪を作れる性能)

◇ICゲートシステム導入 47,087千円

立科町だけでなく、7スキー場6事業者を含む広いエリアへの誘客を目指し「Eight Peaks Resort・エイトピークスリゾート」(直訳すると「ハヶ岳リゾート」)として令和3年度の「国際競争力の高いスノーリゾート形成促進事業(観光庁・補助率50%)」に申請中との事。

昨年度から始まった事業で、R2年度は白馬・志賀高原・野沢温泉などのスノーリゾート計画18件が採択。20億円の予算枠で交付された模様。

令和3年度地域おこし協力隊員 3名 5月1日から勤務・・議会で紹介される。

1、中平 次郎 氏 (移住定住促進業務担当)

和歌山県田辺市出身、世田谷区から移住。

経営コンサルタント。

「地域活性化に貢献したい」

2、芳賀 宏 氏 (産業振興業務)

サンケイ新聞記者・プロ野球の取材などスポーツ関連取材。

「年間30組の移住相談があるそうだが、どこに住めるか空き家の利活用に取り組む。テレワークの強化など、見えていない町のポテンシャルを引き出し町の魅力をアピールしたい。」

3、芳野 昇 氏 (農業振興業務担当)

大阪市役所子ども青少年局勤務。児童相談所で一時保護や虐待の相談を受けていた。

「リンゴ農家になりたい。狩猟が趣味、鳥獣被害など、まず町を知ることから。」

多彩な人財で期待が膨らみますね。

索道事業が指定管理になったことにより、辺地対策事業債が活用できるとの事です。全額町が借金するうちの8割が交付税措置されることで、町の負担は2割分になるとの説明です。新たに2億6860万円の借金をして、一気に買い替え整備や導入をする予定です。

???

議会では①なぜ、いまコロナ禍で税収が落ち込み、またスキー客も減少しているのに、この巨費を使って整備する必要があるのか。

②設備更新しようとする今の降雪機は、いつ購入したものか。耐用年数や買い替えの必要性は?

③全協での説明は整備計画ということだが、計画的な買い替えか、一気に総とりかえなのか。などを明らかにする計画や資料を提出するよう求めました。

檜山スノーテックが指定管理者となって以来、実際の業務は新会社「しらかば高原株式会社」が行っているとのこと。檜山が指定管理になるときには経営計画が出されずに、いち早く夏山料金、冬山料金の改定(値上げ)や御泉水自然園の駐車場料金有料に(一台一日1,500円 Gondola運行日)と決め、Gondola運行も現在平日は中止しています。(5/10~7/16日まで。以降は9月26日まで毎日運転など、運転しない日を決めた。)

加えて降雪機の更新など、指定管理者にとって都合の良い施策が次々と打ち出され、「指定管理者を優遇しているのではないか」との声が届いています。

コミュニティ助成事業 3区・集落 予算に盛り込まれました。410万円

☆大城区 除雪機整備事業 120万円



除雪機と備品購入

☆立石部落 集会施設の備品購入 110万円

(椅子・倉庫等)

イベント用品の整備、
(音響・発電機等)



☆外倉部落 遊園地整備事業 180万円
(滑り台・ブランコなど遊具購入)

